

えがお



モノクロ印刷でご覧の方は、パソコンや携帯で「伊那市えがお」と検索するか、下のQRコードから入ると、カラーでご覧いただけます。



令和5年度
No.5
11月22日

富県公民館人権同和教育講座 「大切な人の琴線に 触れる言葉かけ」 『PEP TALK』 日本ペップトーク普及協会認定講師 小牧学氏

富県公民館で、日本ペップトーク普及協会認定講師の小牧学さんをお迎えして、人権同和教育講座が開かれました。

「ペップ」とは、「元気・活気」という意味で、ペップトークは、アメリカのスポーツの試合前に、監督やコーチが選手に対して行う「短く」「わかりやすく」「肯定的な」「魂を揺さぶる」、激励のショートスピーチの事を言い、最近では、小学校や家庭でも活用されているということです。



小牧さんは、2016年の全国スポーツ推進委員研究協議会で、ペップトーク普及協会代表理事である岩崎由純氏の講演を聴いて、関心をもち、自分も本気で誰かを励ましたいと思ひ、また言葉の力と励まし方を多くの人に伝えたいと考え、ペップトークを学んだそうです。ペップトークの反対のプツペ（造語）トークは、「ネガティブ語（ネガティブな言葉）」で、相手のためと言いながら、ゴールは無視して、延々と、説教・命令「することだそうです。日頃ついで、早くしろよ!」「何で分からないの?」等、

ネガティブ語を言ってしま

うこともあるわけですが、それをポジティブ語に変える練習もおこないました。

また、ペップトークを進める4ステップは、①相手の状況や感情を受け入れる【受容】、②「緊張する」を「本気の証拠」と見方を変える『とらえ方変換』

によって状況や感情をプラスの表現に転換する【承認】、③「三振するなよ」ではなく「ヒットを打とう」など『してほしい変換』によって欲しい行動を示す【行動】、④最後に熱い、温かい、優しい言葉で相手の背中を押して本番に送り出す【激励】という流れであり、アメフト全日本決勝戦前に行われた立命館大学古橋由一郎監督のスピーチ動画を例に、具体的に解説していただきました。

この講座を通して、思考や言葉をポジティブに変換して、自分も周りの人も、元気で前向きな生活を送るためのコツを学ぶことができました。

伊那北小学校 いきいきサロン



伊那北小学校の児童の皆さんは、毎月15日の2時間目休みに開催される「いきいきサロン」を楽しみに待っています。

「いきいきサロン」は平成27年度から、地域の方と児童の交流が目的ではじめられました。伊那市北部地区の民生児童委員の皆さんがボランティアとして、運営をおこない、毎回事前に手作りの遊び道具などを自宅で準備して持ち寄り、児童の皆さんと一緒に作ったり、遊んだりしています。

この日は、9時半から会場づくりをおこない、持ち寄ったおもちゃと学校にある「お手玉」や「けん玉」を机に並べて、児童の皆さんが来るのを待っていました。

2時間目が終わり休み時間になると、会場は子



牛乳パックで作った風車



折り紙で作ったこま



休み時間まで、お茶を飲みながら、次回のおもちゃの箱(下の写真)を皆さんに紹介しています。



回りながら落ちるおもちゃ作り



けん玉遊び



折り紙のこま作り



牛乳パックの風車作り

どもたちでいっぱいになり、おもちゃで遊ぶ子、おもちゃを作る子で活気に溢れ、民生児童委員の皆さんと子どもたちが楽しくかわる素敵な光景が広がりました。今年度は、この後4回の「いきいきサロン」が予定されています。

長谷小中合同音楽会

長谷小学校と長谷中学校は、以前から様々な面で小中連携を進めてきましたが、今年度は音楽会を合同で開催しました。

長谷小学校の体育館には、小学生・中学生・保育園年長さん・高遠高校合唱部の皆さん、そして、保護者・地域の皆さんが集い、更にYouTubeの限定配信を利用し、来校できない高齢者施設の皆さんにも楽しんでもらえるようにしました。

子どもたちにとっては小学校低学年から高校生までの幅広い年齢の演奏を鑑賞することができ、大人にとっては子どもたちが成長していく歩みを微笑ましく見ながら、学年に応じた演奏を楽しむことができる特別な音楽会でした。

会場の皆さんは、次々と発表される全14ステージ22曲の演奏に惜しみない拍手を送り、最後の全員合唱「讃歌ー長谷」を子どもたちといっしょに歌いました。



オープニング トーンチャイム演奏「君をのせて」



中学校1年生 混声三部合唱「大切なもの」



中学校3年生 混声三部合唱「なんでもないや」



小学校1年生 オペレッタ「大きなかぶ」



小学校6年生 混声三部合唱「いのちの名前」



小中全員合唱 二部合唱「讃歌ー長谷」



高遠高校合唱部 混声三部合唱「アイデア」

そして、音楽会の終了後には、子どもたちと先生方、保護者、地域の皆さんが、ステージに集まり、記念撮影をおこないました。
長谷小中合同音楽会は、学校行事を超えて、長谷地区の皆さんが一つになった素晴らしい音楽会でした。

第1回 手良秋祭り

手良地区の各種団体代表者などで構成されている「手良地区活性化促進会議」主催の「第1回手良秋祭り」が、手良小学校を会場に盛大に開催されました。2019年まで続いた区民運動会が、新型コロナウイルス感染症の影響や住民の高齢化で継続が難しくなり、活性化のための全戸アンケートを実施したところ、「お祭りの開催」という意見があり、同会議で実行委員会を立ち上げ、これからの手良を担う企画委員の若い世代の皆さんを中心に、更に手良小学校PTAが協力して、4月から準備をはじめ、この日を迎えました。

- ～手良秋祭りの出店～
- 屋台・五平餅・ラーメン・ハンバーガー、焼きそば、もんじゃ焼き
 - ・餃子、キムチ、有機野菜
 - ・酒類・豚汁 ※以上業者
 - ・焼き鳥・フランクフルト・ジュース
 - ・綿あめ ※以上、公民館各分館
 - 販売・アクセサリー・陶器、雑貨
 - ・今川焼・洋菓子 ※以上業者
 - ・野菜：農業委員
 - ・野菜：手良小4年生 & つくし組
 - ・ハーバリウム：手良小6年生
 - 体験・アートフラワー・モザイクタイルアート
 - ・LEDライトキャンドル・キャラクターボトル
 - ・ウォーターぶにぶに・Xmasオーナメント ※以上業者
 - ・木製クラフト：山の遊び舎はらぺこ
 - ・釣り遊び：手良図書館おはなし会
 - ・ヨーヨー釣り、輪投げ：育成会
 - ・手先の体操：公民館長

- ～手良秋祭りの日程～
- 【昼の部】11:00～15:00
- ステージ第1部
 - ・手良保育園年長：ダンス
 - ・手良小2年生：ダンス
 - ・ゴンベエさん：ハルーンアートと手品
 - ステージ第2部
 - ・monarch(モナーク)：高校生バンド
 - ・てらぼんず：楽器演奏
 - ・ひとしづく：鍵盤ハーモニカバンド
 - ・手良小6年生：トランペット鼓隊
 - ・手良太鼓
 - 抽選会
- 【夜の部】17:30～20:00
- キャンプファイヤー
 - 子どもお祭り広場
 - ・射的・スーパースクールすくい
 - ・輪投げ・ヨーヨーつり・アーチェリー

手良小学校の皆さんは、2年生のダンスと6年生のトランペット鼓隊のステージ発表、4年生とつくし組の野菜販売、6年生のハーバリウム販売で参加しました。



DVDの内容を振り返りながら、今日の課題を設定していきます。

両親に反対されても結婚し、激しい差別とたたかってきた主人公が、「今度また生まれ変わって結婚する時ここに嫁ぐ。」と語った思いを考えた時、差別や偏見のない社会にしたい

市内各学校の人権同和教育担当の先生方が委員になっている「伊那市学校人権同和教育推進委員会」では、各校での人権同和教育の充実のため、年間5回の研修や会議をおこなっています。この日は、伊那中学校を会場に、人権同和教育の公開授業と授業研究会が行われ、市内21校の先生方と郡内他市町村の先生方が参加しました。
2年生のクラスでおこなわれた「ドキュメンタリー『結婚』(DVD教材)を題材にした授業では、

伊那市学校人権同和教育授業研究会



会場には、子どもからお年寄りまで、大勢の皆さんが集まり、秋祭りの目的である「手良地区活性化と三世代交流」が十分に達成できたのではないかと思います。各地区で、地域行事の今後の方向について検討されている中、大変な苦勞があったと思いますが、手良地区では素晴らしい取組がおこなわれました。



4年生とつくし組さんの野菜販売(右) 6年生のハーバリウム販売(左)



小学校2年生のダンス



「伊那市人権同和教育講座講演会」
演題 「ネット・スマホが変える子どもの育ち」
講師 石川 結貴 さん(ジャーナリスト)
日時 令和6年1月13日(土) 午後1時半～3時(開場 午後1時)
会場 伊那市生涯学習センター(いなっせ)六階
※入場無料、申し込み不要、先着二百名



詳しくはQRから↑



池田先生のご指導で、人権教育と各教科の関係が明確になりました。



多くの参観者がいても、堂々と自分の意見を述べる伊那中生！

今回、伊那中の先生方に教えていただいた授業づくりや生徒の皆さんの姿、研究会での討議、南信教育事務所学校教育課指導主事の池田綾先生のご指導から、各校の人権同和教育の充実に役立つヒントをたくさんいただいた研修会になりました。

くためにできることを話し合ったりしました。伊那中学校でおこなっている、自分で決めたテーマを探求して発表し合う「マイチャレンジ発表会」、外部の人たちと連携して学ぶ「マイネットワーク」、自分の学びを自分で設計する「マネジメントタイム」といった取組が、この授業の中での多様な考え方の発表や活発な意見交換の姿に現れていたと思えました。